



Organic 有機緑茶 Green Tea

長崎県北松浦郡佐々町で長年にわたり独自の有機栽培を行っている北村製茶が丹精込めて有機栽培した茶葉を100%使用しています。

北村製茶について

北村製茶の茶畑開拓と有機栽培

昭和29年(1957年)に、標高360メートルの山の頂上、急斜面に立つ雑木と岩だらけの土地に茶畑を作りたいと大きな夢を持って創始者の北村親二さんが茶畑を開拓し茶葉栽培を開始し、自ら、小さな工場を建てお茶を製造していました。

そして、昭和44年(1969年)、お客様からの「お茶を有機栽培で栽培してください。」という声に答える形で、農業、化学肥料を使用しない有機栽培の取り組みを開始されました。



苦労した茶葉の有機栽培

茶葉の有機栽培は、最初の数年間は病害虫に悩まされ、収穫量も以前の3分の1に激減しました。家族が力をあわせて、試行錯誤しながら有機栽培に取り組み、やっと目処が見ついたのは昭和50年(1975年)でした。

北村製茶の茶畑は、山の上にあるため、他の茶畑で使用された農薬が飛んでくる事はありません。除草は、あぜ道の雑草にいたるまで一切除草剤は使用せず、人の手で除草作業を行っています。また、強いお茶の木を作るために堆肥や油かす、木酢液などを使い、土づくりに力を入れ、病気や虫の予防にはお酢や黒糖、にんにくなどを使用しています。

本品は、開拓農家として入植以来50年以上、試行錯誤しながら、大切に育てられた有機栽培茶葉を100%使用しています。



北村製茶の 長年の実績

北村製茶の創業者である、北村さんは60年以上茶葉栽培と製茶一筋にやってこられ、50余年前から酢などを使う独自の工夫を駆使して有機栽培に取り組み、その業績が認められて数多くの賞を受賞してきました。

平成7年(1995年)
日本農業パイオニア賞受賞

平成7年(1995年)
平成13年(2001年)
農林水産大臣賞受賞

平成7年(1995年)
最優秀農家賞受賞

平成10年(1998年)
平成25年(2013年)
全国環境保全型農業優秀賞受賞

令和2年(2020年)
農林水産省生産局長賞受賞

マイルドなうま味

有機栽培ならではのマイルドなうま味と深みのある香りに仕上げました。変色を防ぐためにビタミンCを使用しています。有機 JAS 認証品。越前山系源流の水使用。

栽培編

おいしい 茶葉ができるまで

苗木を植える

植える前に「天地返し」といって、1m程掘り下げ、表の土と下層の土をよく混ぜます。この時堆肥などを混ぜて、土が元気になるようにします。そして植えるための穴を掘り、苗木を植えていきます。苗木は挿し木などをして2~3年育てたものを、長く伸びた上段部分を切り取ってから植えます。植えた後はわらを敷き、土が乾燥するのを防ぎます。



幼木園の管理

植えた苗の茶摘みができるようになるまでは、4~8年程度かかります。それまでの間、雑草を取ったり(幼木の間は特に雑草が生えやすいのです)、有機肥料をまいたりします。2年目からは【仕立て】と言われる剪定を行います。仕立てをしないと、木は上に、上に伸びてしまいお茶があまりできません。主幹を剪定してあげる事で横の枝も生育し、お茶がたくさん取れるようになります。



茶摘み

4~8年たって茶摘みができるようまでに育った茶木は茶摘みを行います。茶摘みのタイミングはお茶の品質に直接影響する、もっとも注意を要するものです。摘み時をはずしてしまうと品質が低下してしまうので、摘期を逃さず一気に機械摘みを行っています。



SOKEN.SHA
LOVE・FOOD・PEACE



LOVEFOODPEACE



@sokensha



この商品の詳しい説明はこちら>>
<https://sokensha.co.jp/pickup/ryokutya/>

